

教育に使われる税金（公立学校の場合）

絵の中で、税金が使われていると思うものに○印をつけてみましょう。

例



教室の中には、税金で用意されたものが、いっぱいあります。

どんなものに税金が使われているんだろう？



答えは8ページの下にあります。

児童・生徒一人あたり、どれくらいの税金？

小学生のみなさんが勉強するために、1年間に約92万1千円の税金が使われています。

国と地方が負担した公立学校の
児童・生徒一人あたりの年間教育費



小学生
約92万1千円

(1か月あたり 約7万7千円)



中学生
約109万7千円

(1か月あたり 約9万1千円)



高校生
約112万9千円

(1か月あたり 約9万4千円)

(令和3年度)

○計算してみると・・・

小学校6年間で約553万円の税金が使われています。

$92万1千円 \times 6年間 = 553万円$



税金って、身近なところで、みんなのために、使われているんだね。

教科書や机も、大切に使わないとね。



みなさんが使っている教科書の裏表紙には、「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。」と表示されています。確認してみてください。